



みんな楽しく みんなでもチャレンジ みんなまる笑顔の

みんなまの子

南有馬小学校だより No.5

令和8年5月11日(月)

南島原市立南有馬小学校

校長 大草 修三

おかげで きれいになりました



9日(土)に、G&Bの14名のお父さん方に運動場や校舎土手の草刈り、側溝の土砂上げをして



いただきました。さすがはお父さんたち！草刈り機でバリバリ運動場のクローバーや土手の草を刈ってくださいました。さらに、側溝にたまった土砂や落ち葉を上げていただいたおかげで、雨が降っても水がスムーズに流れるようになりました。その後、運動場の芝生の水やり講習会、芝刈り機の使い方講習会も行われました。これで今年も芝生の管理はバッチリです。実は、連休中



にも、G&Bの有志のお父さんが芝生を刈ってくださいました。本当にありがたいことです。

そして、10日(日)は、PTA親子美化作業でした。早朝から子どもたち、たくさんのお父さんの方、ご家族の方に参加していただきました。今年は、子どもたち、保護者の方、教職員合わせて101名の参加がありました。未就学児や中学生といった家族の方を合わせると、120名は参加してくださったのではないかと思います。

作業は、運動場のメリケントキンソウの草取りをしていただきました。このメリケントキンソウは、南米原産の外来種で、実に鋭いトゲがあり、子どもたちが手をついたり、座ったりするとチクチクするのです。そんな厄介な草をトラック1台分ほどとっていただき、本当に助かりました。おかげでとてもきれいになりましたし、子どもたちが安心して運動会の練習をしたり、遊んだりすることができるようになりました。ありがとうございました。

手がチクチクするから、こ
うやってと
るんだよ。



1年生もお
父さんと一
緒にがんば
りました。



最後に、参加した子どもたちに、G&Bのみなさんから参加賞をいただき、子どもたちはまんまる笑顔になっていました。



今回の2日間の除草作業でとった草などは、有馬土木様のトラックをお借りして廃棄させていただきました。保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

運動会練習 がんばってます！



24日（日）の運動会に向けての練習が始まりました。

子どもたちが代表委員会で決めた今年の運動会のテーマは「**がんばった先のトロフィーをめざし、最高に楽しい運動会をみんなでつくろう**」です。

一生懸命チーム一丸となつて頑張った先にトロフィーがある



ということを子どもたちはしっかり認識しています。そのトロフィーを目指すことで、最高に楽しい運動会をつくっていかうというスローガンです。このスローガンのもと、子どもたちは体力や競技力以外にも、「やりぬくこと」「協力すること」「我慢すること」「思いやること」などたくさんのかを運動会の練習を通じて学びます。運動会当日は、きっと一回りも二回りも成長したみんなまの子をご覧いただけるものと思います。

練習で疲れて帰ると思いますので、ご家庭では、しっかり休養させてください。

やさしさ見つけ



ちょっと前の昼休みのことです。校長室の窓から、運動場で遊んでいる子どもたちの様子を見ていました。1年生から6年生まで、それぞれが本当に楽しそうに遊んでいました。

6年1組担任の先生も、子どもたちと一緒に遊ぼうと運動場を体育館の方へ走って行きました。すると、先生のポケットからハンカチが落ちました。しかし、

先生は気づかず、そのまま子どもたちの方へ走って行きました。「あら～落ちてしまった。誰か気づくかな？」と思っていると、6年生のさんが、当たり前のようにハンカチを拾って、先生に渡してくれました。ちょっとした出来事でしたが、その姿が本当に自然で、見ていて心があたたかくなりました。

「心はだれにも見えないけれど、心づかいは見えるのだ それは人に対する積極的な行為だから」と、詩人の宮沢章二さんの『行為の意味』という詩にあります。さんのやさしい心がやさしい行為となって表れたのです。

南有馬小学校は、やさしさあふれる学校です。

畑をきれいにしていただきました

9日（土）に、地域学校協働本部会長の川口和典さんが、「いつでも使えるように」と、体育館裏の畑と校舎前の学級園をきれいに整備してくださいました。子どもたちの学習がスムーズにできるように配慮していただき、本当にありがとうございます。

体育館裏の畑は、生活科の学習で、校舎前の学級園は、今年是人権の花「ひまわり」を3年生が育てることになっています。夏には南島原市の花でもあるひまわりが、元気に咲き誇っていると思います。

